

平成31年度使用小学校用教科書

選 定 資 料

国 語（書写）編

平成30年6月

愛知県教育委員会

書 写

【目 標】（学習指導要領より抜粋）

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

<学習指導要領解説における改善のポイント>

- ア 実際の日常生活や学習活動に役立つよう、内容の工夫がされているか。
- イ 日本の伝統や文化、自然や四季に関する題材、道徳的心情を豊かにする題材などが取り上げられているか。

【あいちの教育の基本理念】（「あいちの教育ビジョン2020」より）

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現

教科書選定の観点・着眼点（国語《書写》）

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
内 容	(1) 内容の選択 ア ねらいと内容は妥当であるか。 イ 教材の内容に工夫がされているか。
	(2) 内容の程度 ア 内容の程度は、学年の発達段階や生活経験に合っているか。 イ 書体及び用筆などは、児童の学習に適しているか。 ウ 基礎的な技能や態度について配慮されているか。 エ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。
	(3) 内容の構成 ア 内容の系統性・分量はどうか。 イ 硬筆と毛筆との関連のさせ方はどうか。 ウ ねらいに迫るための補助的な資料や練習するうえでの工夫はどうか。 エ 補充的な学習や発展的な学習はどのように配列されているか。
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 見出しや説明の文章などの表記・表現は理解しやすいか。 イ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真などが活用されているか。 ウ 個々の児童の理解の程度に応じて学習する内容について編集上の区分がされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度や文字の大きさ、色彩はどうか。 イ 造本の堅ろうさや材料、体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 他教科の学習や日常生活に生かせる教材が多く取り上げられ、書写への興味・関心をもって学べるよう編集されている。 ア 古典や俳句、童謡などを取り上げたり、筆や墨などの作り方を示したりして、日本の伝統や文化に触れられるよう工夫されている。
11 学 図	ア 自ら工夫して書く力を様々な学習や日常生活に生かすことで、書写への関心を高められるよう編集されている。 ア 古典や短歌、俳句などを取り上げたり、筆や墨の作り方を提示したりして、日本の伝統や文化に触れられるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 読み手を意識した書き方の基礎を身に付けるために、実例を載せた写真や文例をもとに学べるよう編集されている。 ア 書く目的にふさわしい書き方や筆記用具の選び方を学んで、日常生活や他教科の学習に生かせるよう工夫されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 自由研究のまとめ方、発表資料の書き方などの学習を通して、言語で伝える力の基礎を育むよう編集されている。</p> <p>ア 筆や墨などの毛筆用具の作り方、文字の歴史や成り立ちが紹介され、日本の伝統や文化に触れられるよう工夫されている。</p>
<p>38 光 村</p>	<p>ア 正しい文字の形と文字の大きさや配列に留意し、読みやすい文書を作成するための基礎・基本が身に付くよう編集されている。</p> <p>ア 書写で学んだ基礎・基本を、他教科の学習や様々な生活場面で生かそうとする意欲を高めるよう教材の配列が工夫されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 手紙や寄せ書きの書き方などの資料が豊富にあり、学んだことを進んで日常生活に生かすことができるよう編集されている。</p> <p>ア 発達段階に応じて古典や俳句などが教材として取り上げられ、日本の伝統や文化に触れられるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 自分の思いを伝えるための文章の書き方やノートの書き方が取り上げられ、文字や文章を通して自らを高められるよう工夫されている。
11 学 図	ア 自分の考えをまとめたり発表したりするための書き方等が取り上げられ、文字を学ぶ喜びを実感し、自らを高めていけるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 他教科の学習や日常生活での字を書く場面が豊富に取り上げられ、書写を通して生きる力を高めていけるよう工夫されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 手紙やはがきの書き方、メモの取り方など、日常生活と関連する内容を取り上げ、生活の中で生かし、自らを高められるよう工夫されている。</p>
<p>38 光 村</p>	<p>ア 日常生活や学校生活との関連の深い書写場面が取り上げられ、児童が身に付けた書写能力をイメージをもって生かせるよう工夫されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 手紙の書き方や案内状の書き方など、実用的な書式が取り上げられ、書写を通して自らを高め、日常生活を豊かにしていけるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (1) 内容の選択	ア ねらいと内容は妥当であるか。 イ 教材の内容に工夫がされているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 習得した書写の基礎・基本を日常生活に生かすことができるよう、発達段階に応じた教材の文字や文言が適切に取り上げられている。 イ 各学年の学習内容に応じた学校生活の中で文字を書く場面が取り入れられ、行事や他教科での活用が図れるよう工夫されている。
11 学 図	ア 文字を学ぶ喜びと日常生活で生かせる学びの意味を実感できるよう、発達段階に応じた教材や活用例が適切に取り上げられている。 イ 硬筆において、実際に書き込むことのできる欄が多く設けられており、書き方の基礎・基本が着実に習得できるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 書写の基礎的・基本的技能を楽しく確実に習得できるよう、発達段階ごとの目標に沿った教材が適切に取り上げられている。 イ 「考えよう」「書いて確かめよう」で学習のめあてを確認し、「書き方を確かめよう」で学習内容が定着するよう工夫されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 基礎・基本の確実な習得と日常生活に生かす活用の力を育成できるよう、 発達段階に配慮した教材の選定や配列の工夫がなされている。 イ 字形や筆使いなどの学習のめあてが表紙の裏に示され、見通しをもって段 階的に学習できるよう工夫されている。</p>
<p>38 光 村</p>	<p>ア 書写活動に主体的に取り組み、自分の成長が実感できるよう、発達段階を 考慮した単元の構成と配列が工夫されている。 イ キャラクターを効果的に配置し、穂先の動きや筆圧を意識して学習ができ るよう教材が工夫されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 筆記具の持ち方や動かし方などの書き方の基本事項を身に付けられるよう に、写真や図を使った分かりやすい提示が配慮されている。 イ 資料を豊富に掲載し、国語科の学習や日常生活での様々な言語活動に生か すことができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	ア 内容の程度は、学年の発達段階や生活経験に合っているか。 イ 書体及び用筆などは、児童の学習に適しているか。 ウ 基礎的な技能や態度について配慮されているか。 エ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 教材の言葉が豊かな人間性を育む観点から選定され、学年に応じて日常生活に生かせるよう内容が配慮されている。 イ 明るくやわらかな書風の文字が用いられ、標準的で整った字形で筆使いが分かりやすく朱墨や薄墨を使って示されている。 ウ 基本的な筆使いを習得するために穂先の動きが図で表され、「確かめよう」では、学習のポイントが分かりやすく伝わるよう配慮されている。 エ 「広げよう」では、既習事項を生かして文字の練習をし、「生活に広げよう」では、文字を楽しく書くことができるよう工夫されている。
11 学 図	ア 文字を正しく整えて書くための知識・技能・態度を段階的に身に付け、学年に応じて日常生活に生かせるよう配慮されている。 イ 端麗で美しい手本文字が用いられており、手本の多くは実物大であり、文字の位置を視覚的に理解しやすいよう配慮されている。 ウ まず書く、自己批評をする、練習をする、まとめ書きをするという学習段階を具体的に設定し、主体的に学習を進められるよう配慮されている。 エ 資料が多く取り上げられ、6年では「行書」を紹介する紙面を設け、興味・関心に応じて発展的な学習に取り組めるよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 基礎・基本を習得する学習から、目的や状況に応じて書く学習までの一連の課題が、発達段階に合うよう配慮されている。 イ 硬筆と毛筆の書体は教科書体で親しみやすく、筆の運び方が朱墨と淡墨を使ってていねいに示されている。 ウ 穂先の向きや筆圧、筆の下ろし方や腕の動かし方などを図で示し、点画の書き方が分かりやすくなるよう配慮されている。 エ 「広げよう」「学習のまとめ」では、本を作ったりメッセージを書いたりするなど、学んだことを日常生活に生かせるよう工夫されている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア イラストや色、マークを使い分け、学年に応じて筆順や点画、筆使いや字形が正しく確実に身に付くよう配慮されている。</p> <p>イ 硬筆と毛筆の書体は教科書体で親しみやすく、筆使いが朱墨と薄墨を使って分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 学習の進め方や筆圧のかけ方を写真と添え書きで明確に示し、めあてを自ら理解して学習を進めることができるよう配慮されている。</p> <p>エ 硬筆教材を国語の教科書教材から取り上げ、国語や他の教科の言語活動と関連させて学習を進めることができるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 学校生活や日常活動の中から教材が幅広く取り上げられ、児童の書く意欲を高められるよう配慮されている。</p> <p>イ 書風は穏健中正で一貫しており、毛筆と硬筆ともに学年別漢字配当表の文字が適正に扱われており、学習に適したものになっている。</p> <p>ウ 仮名、漢字の特徴を取り上げ、イラスト、図、擬態語を活用して整った文字を書くポイントが分かりやすいよう配慮されている。</p> <p>エ 「もっと知りたい」を設けて、文字の成り立ちや用具の作られ方を取り上げ、書写についての興味・関心を喚起するよう工夫されている。</p>
<p>116</p> <p>日 文</p>	<p>ア それぞれの学年の国語科の学習や生活体験と合った内容を取り上げ、学習したことを日常生活に関連付けられるよう配慮されている。</p> <p>イ 字形が硬筆と毛筆の整合性に配慮され、くせのない学びやすい字体が用いられており、学習に適したものとなっている。</p> <p>ウ 基本的な筆使いや穂先の通り道が朱墨と淡墨を使って示されており、学習のポイントが見やすくなるよう配慮されている。</p> <p>エ 「もっと書こう」「広がる学び」では、他教科の学習や手紙、レポートなどの作品づくりに活用できるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	<p>ア 内容の系統性・分量はどうか。</p> <p>イ 硬筆と毛筆との関連のさせ方はどうか。</p> <p>ウ ねらいに迫るための補助的な資料や練習するうえでの工夫はどうか。</p> <p>エ 補充的な学習や発展的な学習はどのように配列されているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 毛筆教材のページに学習内容の項目を見出しとして示すことで、既習事項を振り返りながら、学習内容を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>イ 「広げよう」「硬筆に広げよう」を設けて、毛筆で学んだことを硬筆の学習につなげて、書写能力の定着が図られるよう工夫されている。</p> <p>ウ 「調べよう」で学習のめあてを考え、「確かめよう」でねらいに迫るキーワードを確認することにより、主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>エ 他の教科・領域や日常生活に活用できる書き方のポイントや例を巻末にまとめ、分かりやすく配列されている。</p>
11 学 図	<p>ア 各学年とも発達段階に合わせた文字が教材となっており、学習のめあてが表紙の裏に示され、系統性が分かりやすくなるよう工夫されている。</p> <p>イ 毛筆の学習の後に、硬筆で書き込みができる欄を設け、毛筆で学んだ筆使いや字形を想起しながら硬筆の学習ができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 毛筆の学習の進め方で、かご書きやほね書き、うつし書きを提示し、児童が練習方法を自分で考えて取り組めるよう工夫されている。</p> <p>エ 各教科のノートや読書記録・手紙・ポスターなどに活用できるような資料が、学年に応じて適切に配列されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 児童の発達段階に合わせ、「考えよう」「えん筆で書こう」「書いてたしかめよう」の流れに沿って系統的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>イ よい字形や文字の組み立てについて考えた後で、書き方を硬筆で確かめ、毛筆で確実に習得できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 硬筆では、気を付ける部分に印を付けて注目させ、学習のめあてを意識して文字を書くことができるよう工夫されている。</p> <p>エ 書く速さや読みやすさ、書く目的や書き方の工夫など、読み手を意識した書き表し方を学ぶ教材が、学習のめあてに合わせて配列されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 反復学習を通して、点画・筆使い・字形の整え方について基礎から応用へと段階的に無理なく学習できるよう工夫されている。</p> <p>イ 毛筆で学習した内容を、再度硬筆で確かめるようになっており、硬筆と毛筆の関連性を理解できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 「ためし書き」「まとめ書き」の欄を設けて基礎・基本の習得を確かめ、教材や筆記具を選択して他の学習に応用できるよう工夫されている。</p> <p>エ 「トライあんどチャレンジ」「書いて伝えよう」「はってん」を設けて、既習内容を日常生活や他の学習に生かせるよう配列されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 4年生以上は「学習の進め方」を巻頭に配し、発達段階に応じた教材の位置付けにより書写の学習要素が無理なく理解できるよう工夫されている。</p> <p>イ 同じ筆使いや字形が課題として設けられ、毛筆で学習して身に付けた力を硬筆に生かすことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 書き込み式にして、ねらいを自ら考えるよう導くとともに、「たいせつ」でのまとめではポイントが確実に身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>エ 国語の学習と関連した内容は巻の中ほどに、日常生活と関連した内容は巻末に資料としてまとめて配列されている。</p>
<p>116</p> <p>日 文</p>	<p>ア 系統的・反復的な学習を積み重ねるために、前学年での既習事項や当該学年の学習内容を振り返る教材が工夫されている。</p> <p>イ 「なるほど書写教室」では、毛筆で学習した筆使いや組み立て方を硬筆で再確認することで確実に身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>ウ 「ここがポイント」でねらいを端的に示すとともに、「できたかな」で自己評価することで、児童が進んで練習できるよう工夫されている。</p> <p>エ 国語学習との関連や日常生活に生かせる内容が巻の中にバランスよく配列され、巻末には発展的な内容が配列されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	<p>ア 見出しや説明の文章などの表記・表現は理解しやすいか。</p> <p>イ 本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真などが活用されているか。</p> <p>ウ 個々の児童の理解の程度に応じて学習する内容について編集上の区分がされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 3～6年生では、「調べよう」「確かめよう」「広げよう」の順に学習を進めることで、その教材のポイントが確実に理解できるよう工夫されている。</p> <p>イ 折り込みを使って写真を大きく示したり、原寸大の鉛筆の持ち方のイラストを示したりして、視覚的に分かりやすくなっている。また、イラストの吹き出しを使ってポイントが分かりやすくまとめられている。</p> <p>ウ 「生活に広げよう」や「発展」のコーナーを設けたり、左ページの端に学習項目を入れて関連ページをすぐに確かめられるようにしたりして、個に応じた学習ができるよう工夫されている。</p>
11 学 図	<p>ア 3～6年生では、字を書くときの注意点を詳しく示したり、矢印を使って筆の流れを示したりして、留意点分かるよう工夫されている。</p> <p>イ 毛筆の手本が原寸サイズで提示され、巻頭折り込みにもイラストや写真などが効果的に配置されている。また、学習の流れやポイントと関連したイラストや写真も随所に配置され、分かりやすく示されている。</p> <p>ウ 各学年に「しょしゃの学習の仕方（毛筆学習の進め方）」が示され、書き込みスペースや自己評価できる場などを通して、個々の課題に応じた学習ができるよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 3～6年生では、見出しが平易な言葉で示され、学習のポイントが分かりやすくなっており、写真や図で具体的に分かるよう工夫されている。</p> <p>イ 巻頭折り込みでは、イラストを用いて鉛筆や筆の持ち方が原寸大で示され、姿勢や筆記具の持ち方が視覚的に分かりやすくなっている。また、本編中でもイラストが効果的に使われ、興味・関心が高まるよう工夫されている。</p> <p>ウ 3～6年生では、「考えよう」「書いて確かめよう」「毛筆で確かめよう」「確かめ合おう」「学習を生かそう」に学習内容が段階的に区分され、個々の児童の学習に対応できるよう工夫されている。</p>

<p>17 教 出</p>	<p>ア 3～6年生では、「めあて」「考えよう」「ここが大切」の順に学習を進めることで学習のポイントが確実に理解できるよう工夫されている。</p> <p>イ 表紙の裏や巻頭折り込みに、鉛筆・毛筆の持ち方の写真が掲載され、児童が必要なときに確認できるようになっている。また、学習の流れやポイントが理解できるよう、イラストや写真が関連付けて適切に配置されている。</p> <p>ウ 「トライあんどチャレンジ」では、日常生活の様々な場面の課題を意識した学習ができ、2～6年生の「はってん」では、個々の児童の興味・関心に応じて発展的な学習に取り組めるよう工夫されている。</p>
<p>38 光 村</p>	<p>ア 小見出しを問いかけの文にしたり、よい字とバランスの崩れている字を並べて比較させたり、児童が主体的に考えられるよう工夫されている。</p> <p>イ 巻頭では、イラストを効果的に使い、学習のポイントが分かりやすく示されている。また、漢字の組み立てを考えるシールや、紙面構成を考えられるような綴じ込みがあり、興味をもって学べるよう工夫されている。</p> <p>ウ 導入、理解、確認、応用、自己評価という学習の流れが図で解説され、最終ページに設けられた「もっと知りたい」では、児童個々の興味・関心に応じた書写の学習が深まるよう工夫されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア どの学年でも、「考える」「確かめる」「書いてみる（生かす）」の流れが示され、学習の過程が分かるよう工夫されている。</p> <p>イ キャラクターの言葉やイラストの内容が、学習のねらいやポイントと関連をもって配置されている。また、姿勢や筆記具の持ち方について、写真や資料によって常に確認し習慣化できるよう工夫されている。</p> <p>ウ 確かめたり、試したり、自分で目標を決めたりする様々な場面が設けられ、「広がる学び」「もっと書こう」のコーナーでは児童個々の学習状況に合わせて主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度や文字の大きさ、色彩はどうか。 イ 造本の堅ろうさや材料、体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 毛筆の筆使いが、朱墨と淡墨を使って分かりやすく示されている。学年によって色調が統一され、見やすい紙面になっている。 イ ビニル引きの表紙で、ステープラでとめて製本されている。半紙の縦横比率に合わせてB5判より幅広になっている。
11 学 図	ア 毛筆・硬筆教材ともに鮮明に印刷され、挿絵・図表などには淡色系が使われている。学年によって色調が統一され、見やすい紙面になっている。 イ ビニル引きの表紙で、巻頭・巻末に折り込み教材を入れ、ステープラでとめて製本されている。毛筆の教材はすべて半紙原寸大で示されている。
15 三 省 堂	ア 点画の書き方を学ぶ教材では、毛筆の筆使いが朱墨と淡墨を使って分かりやすく示されている。挿絵・図表など淡色系を使い、見やすい紙面になっている。 イ ビニル引きの表紙で、2年生以上は巻末に2学年分の配当漢字表と原寸大の書き初め教材を入れ、ステープラでとめて製本されている。

<p>17 教 出</p>	<p>ア 毛筆の筆使いが朱墨と淡墨を使って分かりやすく示されている。見出しが学習内容や活動ごとに統一され、見やすい紙面になっている。</p> <p>イ ビニル引きの表紙で、2年生以上は巻末に2学年分の配当漢字表と書き初め等の折り込み教材を入れ、ステープラでとめて製本されている。</p>
<p>38 光 村</p>	<p>ア 毛筆の筆使いが朱墨と淡墨を使って分かりやすく示されている。配色は淡い色調で統一され、見やすい色づかいとなっている。</p> <p>イ ビニル引きの表紙で、3年生以上は巻末に2学年分の漢字配当表と原寸大の書き初め教材を掲載し、ステープラでとめて製本されている。</p>
<p>116 日 文</p>	<p>ア 学年を通して、背景の色づかいが学習内容や活動ごとに統一されている。全体に柔らかで、優しい配色になっている。</p> <p>イ ビニル引きの表紙で、3年生以上は巻末に原寸大の書き初め教材を掲載し、ステープラでとめて製本されている。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 あたらしい しよしゃ 一 新編 新しい しよしゃ 二 新編新しい 書写 三、四、五、六
11 学図	学校図書株式会社	みんなとまなぶ しょうがっこう しよしゃ 一ねん みんなと学ぶ 小学校しよしゃ 二年 みんなと学ぶ 小学校書写 三年、四年、五年、六年
15 三省堂	株式会社 三省堂	しょうがくせいのしよしゃ 一年 小学生のしよしゃ 二年 小学生の書写 三年、四年、五年、六年
17 教出	教育出版株式会社	しょうがく しよしゃ 1 小学 しよしゃ 2 小学 書写 3、4、5、6
38 光村	光村図書出版株式会社	しよしゃ 一ねん しよしゃ 二年 書写 三年、四年、五年、六年
116 日文	日本文教出版株式会社	しょうがくしよしゃ 一ねん 小学しよしゃ 二年 小学書写 三年、四年、五年、六年